



銀閣寺銀閣 [31]



鹿苑寺金閣 [32]

正しくは鹿苑寺。足利義満が北山に造った別荘を彼の死後寺にしたもの。金閣は貴族趣味の寝殿造りの釣殿と、禪寺の趣とが統一された三層の楼閣で、一面に金箔がはられたまばゆい姿は、義満栄華のさまをしのばせてくれる。東山文化を代表する銀閣は義政が金閣に於て建てたもの。

金閣寺

の位置を基準としている。



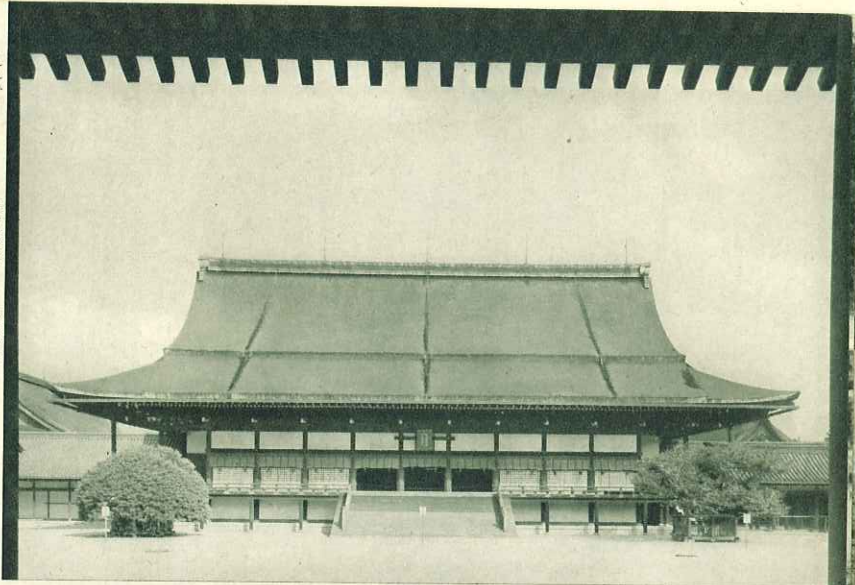
修学院離宮 [29]

より西の方にあった。広い御苑は公園のようになっていたが、昔は公卿の邸があったところ。皇居が東京に移っても天皇の即位式(御大典)はこの紫宸殿で行われている。京都で〇〇通り上るとかいうのはすべて御所の位置を基準としている。

京都御所

現在の御所は里内裏の地で当初の大内裏(皇居)はこれ

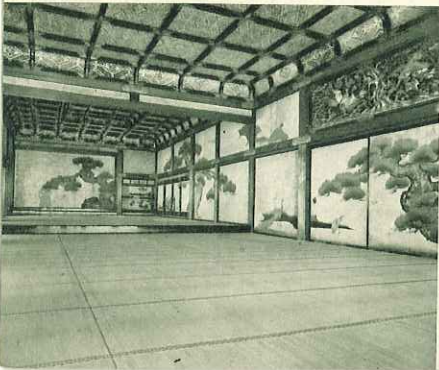
紫宸殿 向って右、左近楼、左右近橋 [27]



桂離宮全景 [30]



京都御所全景 [28]



二条城

もとは將軍家の京都屋敷で、徳川慶喜の「大政奉還」もここで行われた。

二の丸御殿大広間 [34]

二条城全景 [33]





嵐山渡月橋 [41]

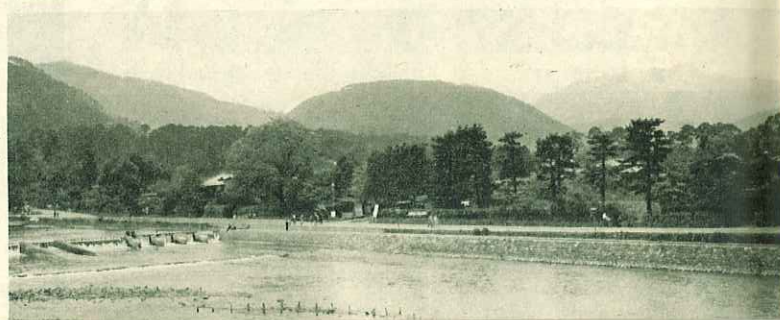
空から見た嵐山付近 [43]

大堰川と小倉山 [42]



嵐山

嵐山は春は花、秋は紅葉とおりおり、大宮人たちが遊んだ昔からの景勝の地。渡月橋より上流の所は角倉了以が岩をくだき川を開いた。芭蕉の句に「花の山二丁のぼれば大悲閣。六月や峰に雲おく嵐山。」



大覚寺宸殿 [38]



広沢池 [39]

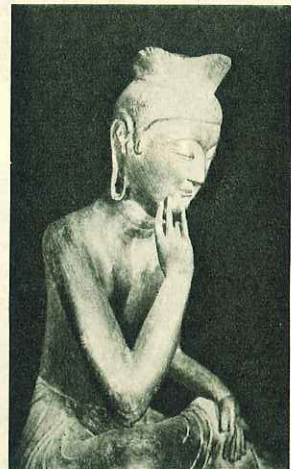


落柿舎 [40]

嵯峨

大覚寺から「百人一首」で知られる小倉山の麓にかけては、竹林の中に小さな寺が点在して嵯峨野の「あわれ」を一しお誘う。太秦には映画の撮影所が集まって、各社とも時代劇の映画製作に大わらわである。

広隆寺弥勒半跏像 [37]



西芳寺(苔寺)湘南亭 [36]



竜安寺石庭 [35]

